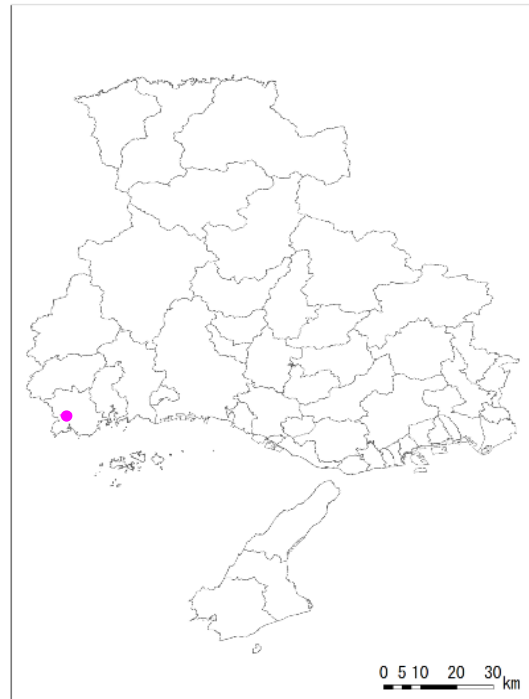


**所在地**  
赤穂市大津

**分類区分**  
麓屑面

**現存状態**  
現存

**保全制度**  
-



#### 概要

赤穂市域西方、黒鉄山（標高431m）の山麓に広がる緩斜面。兵庫県以西の瀬戸内沿岸、とくに流紋岩山地の山麓に顕著に見られる緩斜面である。露頭は山地南東部の麓、湯の内を南北に走る、開削されたばかりの細い県道沿いに見られる。含まれる火山灰の解析により寒冷期の周氷河作用によって形成されたものであることが判った。

#### 参考文献

田中眞吾（1981）赤穂市史vol.1